

ユーザマニュアル

IP542N

V1.4

目次	
1 紹介	4
1.1 IP542N について	4
1.2 本体+付属品	4
2 設置	5
2.1 電話機の組み立て	5
2.2 電話機の壁付け	5
2.3 電話機の電源を入れる	5
2.4 インターネットに接続する	5
2.4.1 有線接続	5
2.4.2 無線接続	5
2.4.3 ウェブサイトからの設定	6-7
3 IP542N 機能	7
3.1 電話機正面	8
3.2 電話機裏側	9
3.3 電話機右側	9
3.4 LED 標識	9
3.5 液晶画面の説明	10
3.5.1 液晶画面メニュー	10
4 メニュー	11
4.1 項目	11-13
4.2 液晶画面からの設定	14
5 電話機基本機能	14
5.1 受話器・ハンズフリー・ヘッドセット	14
5.1.1 受話器を利用	14
5.1.2 ハンズフリーを利用	14
5.1.3 ヘッドセットを利用	14
5.2 電話をかける	14
5.2.1 発信する	14
5.2.2 リダイヤルする	14
5.2.3 電話帳から発信する	15
5.2.4 着信履歴から発信	15
5.2.5 ダイアルプランから発信	15
5.2.6 電話にでる	15
5.3 通話音量の設定	16
5.4 BLACK LIST	16
5.5 通話を消音にする	16

5.6 通話を保留にする	16
5.7 3者通話を行う(会議電話)	16
5.8 対応後転送	17
5.9 不応答転送	17
5.10 自動転送	17
5.11 キャッチホン	17
5.12 電話を切る	18
5.13 テキストメッセージ	18
5.13.1 メッセージを送信する	18
5.13.2 メッセージを読む	18
5.14 着信拒否(DND-DO NOT DISTURB)	18

## 1 紹介

### 1.1 IP542N について

IP542N をご購入頂きありがとうございます。IP542N は 4 SIP アカウントまで登録できる VoIP 電話機となります。一般的な電話機能は標準として搭載しており、また喜んで頂ける新しい機能やサービスが搭載されています。

IP542N には 2 つの Ethernet ポートがあり、同ポートは **Power over Ethernet (PoE)** をサポートおり、他機器を LAN 接続する事ができます。

このユーザーマニュアルは利用者が簡単に各機能・サービスを利用できるようにするものです  
IP542N は 5dBi(2.4GHz)・内蔵アンテナ・802.11n・1T1R・無線対応となります。

### 1.2 本体+付属品

商品に含まれているものは以下となります

IP542N (PoE 対応) IP 電話 1 台

受話器+受話器コード

ヘッドセット

AC アダプター

LAN ケーブル

## 2 設置

### 2.1 電話機の組み立て

- Step 1. 受話器用コードの片方を電話機の左側につなぐ.
- Step 2. 受話器用コードのもう片方を受話器につなぐ
- Step 3. (POE でない場合) AC アダプターコードを電話機につなぐ

**注意: 付属品の AC アダプター以外は接続しないでください**

### 2.2 電話機の壁付け

- Step 1. 電話機組立て (2.1) を行う
- Step 2. 壁にネジ 2 つ付ける。壁からはネジの長さの 1/4 は壁から出しておく。  
ここに壁取り付け用ブラケットをスライドし、電話機を設置することができる

### 2.3 電話機の電源を入れる

- Step 1. AC アダプターをコンセントに差し込む  
**注意: 付属品の AC アダプター以外は接続しないでください**
- Step 2. LCD 画面に“Welcome, initializing...” と表示され、全ライトが光ります.
- Step 3. 次に LCD 画面に“Initializing Network”を表示される.
- Step 4. その後、画面には IP アドレスが表示されます (IP542N がインターネットに接続している場合)  
日時・アカウント・回線状態なども通常時には表示されます.

**注意: 画面に同表示がされない場合、設定・接続を再確認してください。**

正しく接続・設定されていない場合には、一度コードは切断し、再度接続してください。  
これで正しく表示されない場合には通信管理者もしくはサービスプロバイダーに連絡してください。

### 2.4 インターネットに接続する

IP542N は有線・無線どちらでもインターネットに接続することができます

#### 2.4.1 有線接続

- Step 1. IP542N に電源が供給されているか確認.
- Step 2. LAN 配線をインターネットポート (電話機裏側) に接続
- Step 3. 数秒待ち電話機画面上に IP アドレス (例 192.168.xxx.xxx) 表示されているか確認

#### 2.4.2 無線接続

IP542N は無線設定を電話機の LCD メニュー画面、  
及び電話機インターフェース上 (ウェブ) から設定できます.

### ・2.4.3 ウェブサイトからの設定

Step 1.ウェブ画面にログインし「ネットワーク/無線」のページを開く

The screenshot displays a network configuration web interface. At the top, there are navigation tabs: Status, SIP Account, Network (selected), Phone, and Administration. Below these are sub-tabs: Basic, Wireless (selected), MAC Address Clone, VPN, DMZ, and QoS.

The main content area is divided into two sections:

- Wireless Settings:** This section contains configuration options for the wireless network. It includes:
  - Internet Connection Type: Automatic Configuration - DHCP
  - DNS Type: Auto
  - Primary DNS: 219.232.48.62
  - Second DNS: 219.141.140.10
- Wireless Connection:** This section shows the current connection status and a list of available wireless networks. The connection status is "Connected (AP: E3CALL\_SZ[00:21:F2:01:37:31])".

The "Wireless Connection" section contains a table with the following data:

SSID	Authentication	Encryption	Status
E3CALL_SZ	WPA1PSK/WPA2PSK	TKIP/AES	
anyway	OPEN	NONE	
ChinaNet-zzXM	WPAPSK	TKIP	
T	home	TKIP/AES	

At the bottom of the "Wireless Connection" section, there are two buttons: "Connect" and "Refresh".

Step 2.接続したい無線を選択する

SSID	Authentication	Encryption
anyway	OPEN	NONE
E3CALL_SZ	WPA1PSK/WPA2PSK	TKIP/AES
T	home	TKIP/AES

Connect Refresh

Step 3. **Connect** ボタンをクリックし、接続する.

Step 4. 認証パスワード入力が必要になる場合は入力し **OK** ボタンを押し接続する

SSID	Authentication	Encryption
anyway	OPEN	NONE
E3CALL_SZ	WPA1PSK/WPA2PSK	TKIP/AES
T	home	TKIP/AES

Authentication: WPAPSK

Encryption:  TKIP  AES

Password:

OK Cancel

Step 5.IP542N が無線接続されると、次の画面のようにステータスが表示されます

**Wireless Connection**  
Connection Status: Connected (AP: E3CALL\_SZ[00:21:F2:01:37:31])

### 3 IP542N 機能

Step 1.メニューボタンを押し、上下カーソルボタンにて「13 無線」を選択

Step 2. 「2 無線接続」を選択すると、無線リストが表示さる

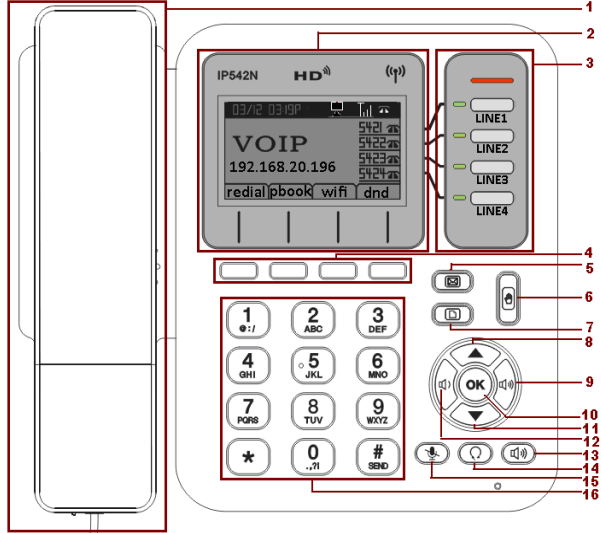
Step 3. 上下カーソルボタンにて1つの無線を選択し、インク下のソフトボタンを押し、接続する.

**注意: 無線接続する際、認証パスワード入力が必要になる場合があります**

Step 4. ソフトキーボタンの下に OK と表示されそれを押し、認証接続を行う

Step 5. 端末が無線接続されると、無線アイコンがリンク記号「\」に変わり

### 3.1 電話機正面

電話機フロント	No.	名称	説明
	1	受話器トップ	受話器を置く
		受話器フック	電話機を切る・出る
		受話器止め	壁付け時、受話器が落ちるのを防ぐ
		受話器ボトム	受話器を置く
		電話機受話器用配線ポート	RJ-11配線を接続する電話機左側にあるポート
		受話器配線ポート	RJ-11配線を受話器の下部にあるポート
		受話器	受話器
	2	LCD 画面	The LCD 画面は各情報・設定内容を表示 (IPアドレス、現状ステータス・その他)
	3	ラインボタン	これらボタンには回線 (=ユーザー) 登録ができます、もしくは他機能ボタンとして登録することも可能です LEDライトは各ステータスを表示します。詳しくは3.4 LED標識を参照。
	4	ソフトキー	ソフトキーは画面上のメニュー選択や機能設定に利用します。
	5	メッセージ	留守番電話設定・確認に利用 (電話機・サービス提供側で設定が必要) LEDによりボイスメールのステータスがわかります。詳しくは3.4 LED標識を参照。
	6	保留	保留ボタンは既存通話を保留に設定、解除する場合には再度保留ボタンを押す
	7	メニュー	メニューから各設定・確認ができます (電話帳・機能ボタン設定・通話履歴など)
	8	△	LCDメニューを上へ操作
	9	音量+	音量アップ
	10	OK	設定を確定する
11	▽	LCDメニューで下へ操作	
12	音量-	音量アップ	



	13	ハンズフリー	ハンズフリー（スピーカー）モード
	14	ヘッドセット	ヘッドセットモード
	15	消音/削除	通話中は消音 テキスト入力時は1文字削除ボタンとなる
	16	テンキー	電話をかける際や、設定時に入力する番号

### 3.2 電話機裏側

側部	名称	説明
	DC 5V	電源ポート
	PC	PCを接続するポート
	LAN	インターネットに接続するポート（ルーターなど）
	ヘッドセット	ヘッドセットを接続する

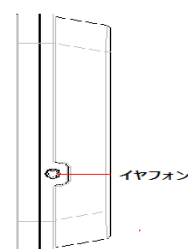
### 3.3 電話機右側

イヤフォン

次の写真は IP542N に含まれるイヤフォンとなります。






イヤフォン



右側

### 3.4 LED 標識

LED	Status	Description
	OFF	着信なし
	赤色点滅	着信中
 VoIP 回線 1/2/3/4	OFF	回線利用不可
	赤色	登録失敗
	緑色	登録済み・スタンバイ
	赤色	登録済み・通話中
	赤色点滅	着信中
 消音	OFF	未設定
	赤色	消音設定
 ハンズフリー	OFF	スタンバイ
	緑色	利用中
 ヘッドセット	OFF	スタンバイ
	緑色	利用中

### 3.5 液晶画面の説明スタンバイ状態

液晶画面	No.	名前	説明
	1	日時	日時を表示 (月/日)
	2	時間	時間を表示 (分・秒)
	3	有線アイコン	有線状態を表示
	4	無線アイコン	無線状態を表示 Fi connection
	5	ロゴ	名前を表示
	6	IP アドレス インターネットポート	既存の有線・もしくは無線でネットワーク接続している場合には取得 IP アドレスが表示される 正常にネットワークに接続されていない場合‘WAN down’と表示される
	7	ソフトキー機能	既存ソフトキー機能表示.
	8	ソフトキーボタン	1 ボタンが 1 ソフト機能(液晶画面内表示)を連動している
	9	電話番号表示	各回線の番号が表示される
	10	ラインキー	回線の状態を表示. アイコン  は未登録. アイコン  は登録.

#### 3.5.1 液晶画面メニュー

液晶画面	名前	説明
	メニュー項目	メニュー項目を表示
	ソフトキー機能	ソフトキーの機能を表示
	ソフトキーボタン	ソフトキーの機能ボタンは液晶画面に表示されているものと連動しています。

#### 4 メニュー

利用者はメニュー、ソフトキー、テンキーを利用し、電話帳・機能ボタン・ネットワーク・アカウント・初期化などの設定・確認が行えます。

##### 4.1 項目

下記には IP542N のメニュー項目一覧が記載されています

メインメニュー (液晶画面)	メイン項目 (液晶画面)	サブメイン項目 (液晶画面)	説明
1 電話帳	1.1 登録		利用者は、電話帳の確認・追加・編集・削除がソフトキーを利用することで、可能となる。 また、利用者はソフトキーから直接、発信することもできる 電話帳は最大で 100 件まで登録可
2 通話履歴	2.1 リダイヤル		各履歴は 100 件まで保管される
	2.2 着信履歴		
	2.3 不在着信履歴		
3 ショートメール	3.1 送信		ショートメールを送信することができます
	3.2 受信フォルダー		各フォルダーには 100 件まで保管できます
	3.3 送信フォルダー		
4 ブラックリスト	4.1 登録		100 件まで登録できます
5 プレフェレンス	5.1 キャッチホン		キャッチホンを on/off にできます
	5.2 自動応答		自動応答を on/off にできます
6 着信音	6.1 パターン 1		着信音を選択できます
	6.2 パターン 2		
	6.3 パターン 3		
	6.4 パターン 4		
	6.5 パターン 5		
	6.6 パターン 6		
	6.7 パターン 7		
	6.8 パターン 8		
	6.9 パターン 9		
	6.10 パターン 10		
7 音量設定			音量調整ができます

8 アカウント (ログインパスワードが必要)	8.1 ライン 1	9.1.1 アカウント有効	ライン 1 を有効・無効に設定.
		9.1.2 パスワード	ライン 1 のパスワード設定
		9.1.3 アカウント	ライン 1 にアカウントを設定
		9.1.4 表示名	ライン 1 の表示名を登録
		9.1.5 電話番号	ライン 1 の電話番号登録
		9.1.6 SIP ドメイン	ライン 1 の SIP ドメイン名を登録
		9.1.7 SIP サーバ	ライン 1 の SIP サーバ IP アドレスを登録
		9.1.8 SIP サーバ	ライン 1 の SIP サーバポートを登録
		9.1.9 発信プロキ	ライン 1 のプロキシー IP アドレスか
		9.1.1 発信プロキ	ライン 1 に発信プロキシーポートを
		8.2 ライン 2	ライン 1 と同じ
9 電話転送	9.1 全通話転送		全通話転送を設定
	9.2 通話中時転送		通話中時転送を設定
	9.3 不在時転送		不在時転送を設定
10 日時	10.1 時間(時:分:秒)		
	10.2 日付(月/日/年)		
11 留守番電話	11.1 ライン 1	11.1.1 設定	ライン 1 のボイスメール on/off を設定する
		11.1.2 番号設定	ライン 1 のボイスメール番号を設定
	11.2 ライン 2	11.1.1 と同じ	
12 ネットワーク	12.1 WAN 接続方法		現状のインターネットポートの接続方法確認・変更ができる 接続方法「Static」「DHCP」「PPPoE」
	12.2 IP アドレス		既存 IP アドレスの確認+変更ができる
	12.3 ネットマスク		既存ネットマスクアドレスの確認+変更ができる
	12.4 ゲートウェイ		既存ゲートウェイアドレスの確認+変更ができる

	12.5 DNS1		既存 DNS1 の確認+変更ができる
	12.6 DNS2		既存 DNS2 の確認+変更ができる
	12.7 WAN ログイン		インターネットポートからウェブログイン on/off 設定
	12.8 Web ポート		ウェブポートの確認+変更ができる (デフォルト:80)
	12.9 SIP QoS		SIP QoS の確認+変更ができる
	12.1 RTP QoS		RTP QoS の確認+変更ができる
	12.11 Data QoS		Data QoS の確認+変更ができる
	12.12 VLAN-ID		VLANID の確認+変更ができる
	12.13 802.1p 優先制御		802.1p 優先制御の確認+変更ができる
13 無線	13.1 無線設定	13.1.1 無線国設定	国別に無線チャンネル設定が行える (国内利用は 1-13 で選択)
	13.2 無線接続		同項目では現在アクセスできる無線環境一覧・無線接続の追加などソフトボタンキーにて接続・設定が行えます
14 端末情報	14.1 端末名		各項目の名称・バージョンが確認できます
	14.2 Software version.		
	14.3 Hardware version		
	14.4 MAC アドレス		
15 状態	15.1 インターネットポートステータス		IP542N のネットワーク状態が確認できます 接続タイプ・IP アドレス・ネットマスク・ゲートウェイ・DNS1+2・WAN ポート状態・無線ポート状態
	15.2VPN ステータス		VPN の状態が確認できます
	15.3 登録状態	15.3.1 ライン 1	ライン 1 の回線状態が確認できる
		15.3.2 15.3.1 同様	
16 再起動			IP542N を再起動する
17 初期化設			IP542N を製造時の初期設定へもどす.
18 パスワード設定			パスワードの再設定ができます 液晶画面パスワードとウェブアクセスパスワードは同じです

			デフォルトパスワード「null」
19 液晶画面コ ントラスト			液晶画面コントラストの確認+設定 ができます
20 ログイン・ロ グアウト			ログイン時はログアウト ログアウト時はログイン (パスワー ド入力) となる

## 4.2 液晶画面からの設定

- 1) 受話器が置いてある状態でメニューボタンを押し、メインメニュー画面に行く
- 2) △アップ▽ダウンにて項目を選択
- 3) ソフトキーボタンの「select」にてメインメニュー・メイン項目・サブメイン項目を選択
- 4) ソフトキー「ok」ボタンで設定
- 5) ソフトキー「save」にて設定が反映される。
- 6) 文字・数字の削除などはソフトキー「delChr」にて対応
- 7) ソフトキー「cancel」にて一層前の項目に戻るか、設定をキャンセルすることができる
- 8) パスワードはウェブログインと同じ。工場初期化設定は「null」となっている

## 5 電話機基本機能

### 5.1 受話器・ハンズフリー・ヘッドセット

#### 5.1.1 受話器を利用

受話器を置く・上げることで利用ができる

#### 5.1.2 ハンズフリーを利用

応答する・発信する動作をハンズフリーで行う場合 ハンズフリーボタンを押し。

緑色のライトが光ります。

#### 5.1.3 ヘッドセットを利用

応答する・発信する動作をハンズフリーで行う場合、ヘッドセットボタンを押し。

緑色のライトが光ります。

### 5.2 電話をかける

#### 5.2.1 発信する

1. 受話器を取り、電話番号をダイヤル。その後、#を押すか5秒待つことでIP542Nが電話番号をダイヤルする
2. ヘッドセットボタンを押し、電話番号をダイヤル。その後、#を押すか5秒待つことでIP542Nが電話番号をダイヤルする
3. ハンズフリーボタンを押し、電話番号をダイヤル。その後、#を押すか5秒待つことでIP542Nが電話番号をダイヤルする

#### 5.2.2 リダイヤルする

スタンバイ状態で直近通話をリダイヤルする場合:

Step 1. ソフトキーボタンにて「**redial**」を選択

Step 2. ソフトキーにて「**Redial List**」を選択

Step 3. リダイヤルしたい履歴を△▽で選択し、ソフトキーボタン「dial」を選択する。



### 5.2.3 電話帳から発信する

#### 電話帳に番号を登録する

下記がメニューから電話帳に番号登録する手順となります。

利用者は別から電話帳に登録することも可能です

Step 1. ソフトキーボタンの「pbook」を選択し、「add(追加)」に行く

Step 2. 名前を登録し、ソフトキーボタン「ok」を押す。

入力形式は数字・小文字・大文字とソフトキーにて選べる

#### 電話帳を利用する

メニューかソフトキーから電話帳を選択し、登録されている電話帳を選択、

ソフトキー「dail」で発信

### 5.2.4 着信履歴から発信

メニューから△▽で 2.着信履歴 を選択、選択した履歴からソフトキー「dail」で発信

### 5.2.5 ダイアルプランから発信

#### ダイアルプランの追加:

Step 1. ウェブページにアクセスし「**Phone/Dial Plan**」ページを開く

Step 2. ダイアルプランを追加する (参照 : 7.6.2 ダイアルプラン)

#### ダイアルプランを利用して発信:

ダイアルプランに設定された番号で発信.

### 5.2.6 電話にでる

着信時、関連するラインボタンが光、着信音になる

#### 着信時には:

Step 1. 着信ラインボタンを押す

Step 2. ハンズフリーボタンを押す

Step 3. 受話器で取る

Step 4. ヘッドセットボタンを押す

Step 5. 自動応答 (自動応答が on になっている場合、IP542N が自動的に電話にでる)

自動応答設定 : :メニューから△▽にて **6.レファレンス**にて自動応答を on にする.

注意事項: ユーザーはウェブ画面の **Phone/5Preference** ページからも設定ができる.

### 5.3 通話音量の設定

メニューから:

- Step 1. メニューボタンを押し、**7.音量** を選択
- Step 2. **VOL+** か **VOL-** ボタンにて通話音量調整を行う。

### 5.4 BLACK LIST

ユーザーがブラックリストに追加した場合、IP542N は対象番号の着信を拒否することができる

**black list 追加方法:**

方法は2種類あり、一つはIP542N メニューから、もう一つはウェブページからとなる。

メニューからの設定:

- Step 1. メニューボタンを押し、**4.black list** を選択
- Step 2. **新規追加**を選択し、リストに追加した番号を登録する

ウェブページからの設定:

- Step 1. IP542N ウェブ画面にアクセスし **Phone/Phonebook** ページ内の **Black List** 項目を選択
- Step 2. 番号を追加する (参照: **7.6.4.1 Black List**)

### 5.5 通話を消音にする

通話中に**MUTE**ボタを押すことで、ハンドセット・受話器・ヘッドセットの音を証文にできる。

これは通話相手に対して、自身もしくは周りの音を聞こえなくすることを目的とする。

消音ボタンはonになっている際は赤色のLED表示がされる

設定を解除する場合には、再度**MUTE**ボタを押す。この際にLEDも消える。

### 5.6 通話を保留にする

**IP542N が通話中時に:**

- Step 1. **保留ボタン**を通話中に押す。相手には保留音楽が流れる
- Step 2. **保留ボタン**を再度押し、通話を再開する。

### 5.7 3者通話を行う (会議電話)

Step 1.3者間通話を行う場合、通話中に「**保留ボタン**」を押し始めの通話を保留する。

保留すると新たにダイアルトーンが聞こえる。

Step 2.次に3通話したい相手に電話をする

Step 3.電話に応答された場合、ソフトキーボタンの**CONF**を押すことで3者間通話となり。

Step 4.あなたが電話を切断すると、他通話も切断されます。

相手が切断した場合には残りの2者の通話が継続します

## 5.8 対応後転送

転送前に転送先相手と話してから転送を行う:

- Step 1. 通話中に「**保留ボタン**」を押し始めの通話を保留する。  
保留すると新たにダイアルトーンが聞こえる
- Step 2. 転送先へ電話する
- Step 3. 転送先の相手が応答したら、通話を行う
- Step 4. 1通話目の相手と転送先をつなぐ際には、ソフトボタンキー「**XFER**」ボタンを押すと、転送元は切断され、転送される
- Step 5. 転送元が転送する前に通話を切断した場合、保留した通話は継続している為、「**保留ボタン**」を押し、通話を再開する。

## 5.9 不応答転送

通話を応答せずに転送することができます。

- Step 1.通話中にソフトボタンキー「**XFER**」ボタンを押すとダイアルトーンが聞こえる
- Step 2.転送したい相手の電話番号をダイアル、最後の“#”をおす。IP542Nは直ぐに転送し、転送元の通話は切断される

## 5.10 自動転送

IP542N では自動転送・通話中時転送などの設定が行えます

下記が端末から行える設定となります。尚ウェブインターフェースからも設定は行えます

### メニューからの設定

- Step 1. **MENU** ボタンと押す。
- Step 2. **9 自動転送(Call Forward)**を選択肢、下記の自動転送タイプを選択する
  - ・ 全番号転送— 全着信通話を指定番号へ転送
  - ・ 通話時転送— 通話時に着信した通話を指定番号へ転送
  - ・ 不在時転送— 着信時、一定秒数後（秒数設定変更可）、指定番号へ転送
- Step 3. 転送先電話番号入力
- Step 4. ソフトボタンキー「**ok**」⇒「**save**」を選択肢、設定を保存する。

## 5.11 キャッチホン

キャッチホン機能を利用する場合、まず機能を ON にする必要があります。

初期設定は on になっています。

### 通話中時:

- Step 1. 通話時に別に着信があると対象ラインキーが赤く点滅しアラート音がなります。

同回線キーを押すと 1 通話目が保留となり、2 通話目と会話ができます

- Step 2. キャッチホン機能が off になっている場合には通話時に別のコールが着信した場合にはビジートーンになります

### キャッチホン機能 ON/OFF 設定方法:

メニュー/5References ⇒ 2.キャッチホンにて on/off に設定ができる

## 5.12 電話を切る

受話器にて通話をしている場合には受話器を置く。

ハンズフリー（スピーカー）にて通話している場合にはハンズフリーボタンを押す

ヘッドセットにて通話している場合には、ヘッドセットボタンを押す

## 5.13 テキストメッセージ

### 5.13.1 メッセージを送信する

Step 1. MENU ボタンと押し、「3 text message(テキストメッセージ)」を選択。

Step 2. LCD 画面にて 1 Send(送信)を選択

Step 3. ソフトボタンキー「Select」を選択し、メッセージを入力

**Note:** テキスト入力時、ソフトキーボタン「abc」をクリックすることで  
大文字・小文字・数字の入力に切り替えられる

Step 4. ソフトキーボタンにて「ok」を押し、受信側電話番号を入力する

Step 5. 送信元のラインキー（電話番号）を選択する（初期設定はラインキー1）。

Step 6. ソフトキーボタン「select」を押すことでメッセージが送信される

### 5.13.2 メッセージを読む

Step 1. MENU ボタンと押し、「3 text message(テキストメッセージ)」を選択

Step 2. LCD 画面にて 2 received box(受信フォルダー)を選択

**注意：**送信済みを確認したい場合にはこの際に 3 send box(送信フォルダー)を選択

Step 3. ソフトキーボタン「select」を押し読みたいメッセージを読む

## 5.14 着信拒否(DND-DO NOT DISTURB)

着信拒否を設定すると同機能が on になっている際、電話機は全着信を拒否します

着信拒否を on にする場合、ソフトキーボタンの「着信拒否(dnd)」を押してください。

機能が on になっている場合には LCD 画面に “Do Not Disturb” と表示されます。

設定を戻す場合には再度ソフトキーボタンの「着信拒否(dnd)」を押してください。